

SAKAI®

# GW751



## 振動タイヤローラ

あらゆる締固め作業のニーズに応える  
世界初の振動タイヤローラ

道路運送車両の保安基準平成24年排出ガス規制に対応  
オフロード法2011年基準に対応

- マフラー一体型のDPF採用

### ECOモードを搭載

- 燃費最大30%向上(当社従来機比)
- 低騒音基準値より8dB低減

### メンテナンス性の向上

- DPFメータにススの堆積量を表示
- DPF再生可能
- エンジンオイル交換時期を延長
- フィルタ付き樹脂製タンク、ステンレス製パイプ、  
フィルタ付き金属製ワンタッチノズルを標準装備



特定特殊自動車  
排出ガス2011年  
基準適合車



低騒音型  
建設機械

**NETIS**

KT-070017-VE

信頼のおける製品とサービスをあなたへ。

[www.sakainet.co.jp](http://www.sakainet.co.jp)

# 世界初 空気入りタイヤに 可変振幅振動機構を採用



## 運送費用と環境負荷(CO<sub>2</sub>)の低減

- 大型タイヤローラと比較して、運送費用を約40%低減できます。

※ 当社、積算資料によります。

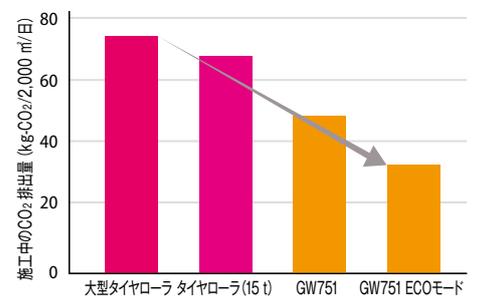
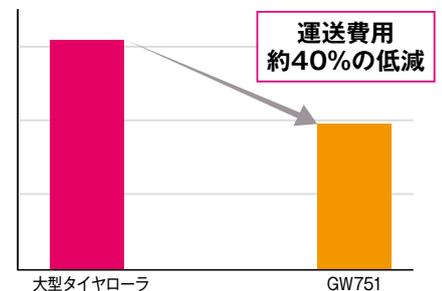
※ 各計算値は、業務形態その他の要因によって大きく異なります。

- 大型タイヤローラと比較して、施工中のCO<sub>2</sub>排出量を低減できます。

※ 燃料法(下表の当社施工効率予測に基づく)による計算式によります。

※ 各計算値は、施工条件その他の要因によって大きく異なります。

型式名	施工時間(h) 1日2,000㎡当たり	燃料消費量(L) 1日2,000㎡当たり
大型タイヤローラ(25t)	3.64	28.7
タイヤローラ(15t)	3.64	25.8
GW751	1.55	17.3
GW751 ECOモード	1.55	12.1



# 施工環境の向上

## ● 特定特殊自動車排ガス2011年基準適合

マフラー体型DPF(ディーゼル微粒子捕集フィルタ)を採用しました。



## ● ECOモード搭載により燃費最大30%向上

(フルスロットル時と比較)

アクセルレバー操作にて、エコランプが点灯します。  
ECOモード時は、平坦な通常振動転圧および無振動転圧にて使用してください。



GW751	連続運転可能時間(h)	騒音値
フルスロットル時	12.5	低騒音基準
ECOモード時	17.9	低騒音基準値より8dB低減

GW751	振動タイヤローラの各振幅段	起振力(kN)	各振幅段に対応する従来タイヤローラの質量(t)
フルスロットル時	0	0	9
	1	7.8	10
	2	24.5	15
	3	41.9	20
	4	58.4	25
ECOモード時	4	28.5	-



※上表の値は、施工条件等により変わりますので試験施工等で事前にご確認ください。

※ECOモード時は、振幅段を4に設定してください。  
フルスロットル時の振幅段2相当の起振力となります。

## ● 低騒音基準値より8dB低減(ECOランプ時)

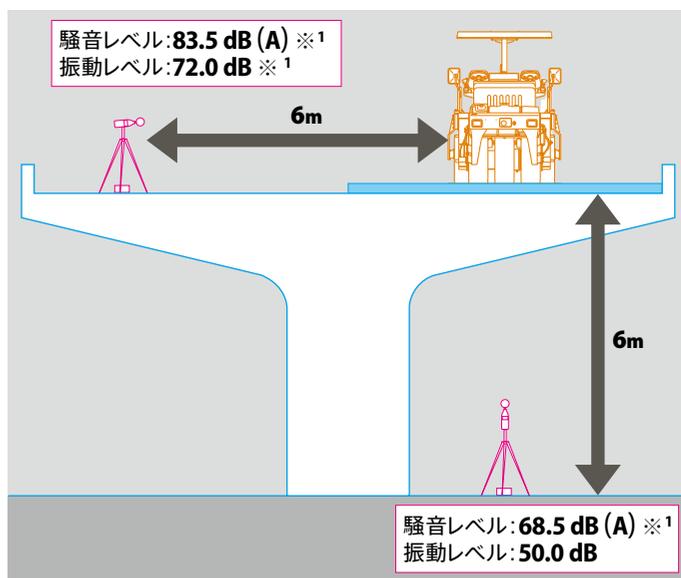
低騒音基準値より8dB低い騒音値を実現しました(当社社内試験実測値)。  
夜間工事、住宅街、学校、病院など周辺環境へ配慮することができます。

# 低騒音(振動)施工を実現

## ● 橋梁上部施工中の橋梁下部への騒音・振動の影響はほとんどありません。

※ 橋梁下部では、特定建設作業の騒音規制基準(85dB(A))および振動規制基準(75dB)を満足しています。

※ 作業騒音・振動レベルは、橋梁形状や構造、橋梁高さ、施工条件等によって大きく異なります。



橋梁延長約60m、橋梁幅約10m 施工中の計測例  
※<sup>1</sup>表記の値は、機械側面および直下6mでの換算値です。

# メンテナンス性の向上

## ● DPFメータの採用

- DPFメータ : ススの堆積量を確認できます  
自動再生ランプ(緑) : 自動再生中に点灯します  
手動再生要求ランプ(橙) : 手動再生が必要なときに点滅します  
手動再生スイッチ : 手動再生を行うときに押します



## ● サビの発生しない散水システムと液剤噴霧装置の標準装備

- ① 散水・液剤タンクが樹脂製のため、サビの発生はありません。  
また、各タンクにはフィルタを装備し、外部からの異物を除去します。
  - ② 散水フィルタの清掃は、クリーニングレバーを回すだけで、フィルタケースの脱着の必要はありません。
  - ③ ワンタッチ散水・液剤ノズルは、脱着容易で工具不要。  
ノズルにもフィルタを装備し、目詰まりを防止します。
- ※液剤(付着防止剤)には、ネッパランを推奨しています。  
※散水タンクにはレベルゲージ付。



## ● 交換容易な散水シュロマットの標準装備

マットホルダへの散水シュロマットの取付け、取外しがワンタッチで行えます。また、取付部がゴム製のため、散水シュロマットがタイヤによくフィットします。



## ● 間欠散水システムの標準装備

間欠散水時間をスイッチ一つで任意に設定することで、最適なタイミングで散水でき、タイヤ表面へのアスファルト混合物の付着を防止します。



# 施工品質の向上

- **アーティキュレートフレームの採用により曲線部の踏み残しがありません。**  
※前後タイヤのオーバーラップ量は、95～145mmとなります。
- **前後輪駆動方式と自動調整差動機構の採用によりアスファルト混合物の押出しや引きずりを抑制します。**



# 利便性の向上

- **アクセサリソケット(24V)の標準装備**

電源の取出しが容易です。



- **バックブザーオフスイッチの標準装備**

夜間工事、住宅街、学校、病院など周辺環境へ配慮することができます。

注意：後進時は進行方向に人などがいないことを確認して作業を行ってください。

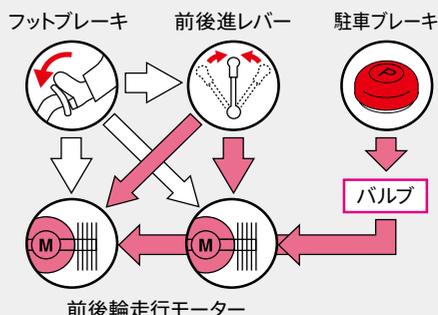


# 安全性の向上

- **3系統のブレーキシステムの標準装備**

	適用	動作部	ブレーキ方式
作業ブレーキ	通常時	前後進レバー	静油圧(HST)
走行ブレーキ	緊急時	ブレーキペダル	静油圧(HST) + 機械式湿式多板式
駐車ブレーキ	駐車時	パネルボタン	機械式湿式多板式

※エンジン停止時には、機械式湿式多板式ブレーキが作動する安全システムを採用しています。



- **エンジン始動安全装置の標準装備**

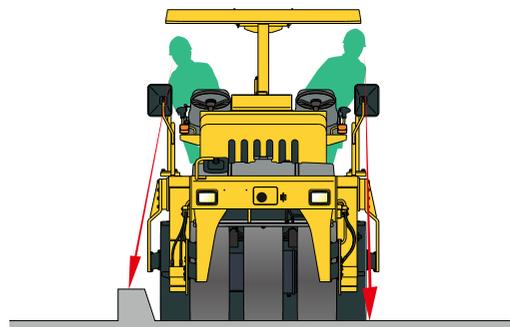
前後進レバーがニュートラルかつ駐車ブレーキスイッチが作動しているときのみエンジンが始動します。

エンジン始動は、駐車ブレーキを作動させ、前後進レバーをニュートラル<sup>Ⓝ</sup>の位置にして、始動させて下さい。

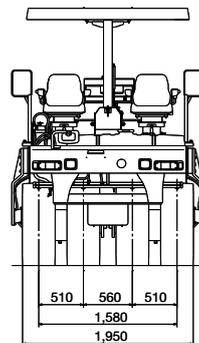
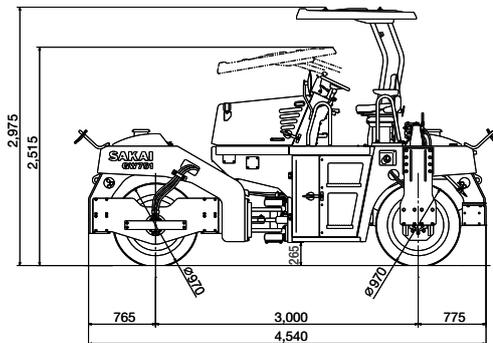
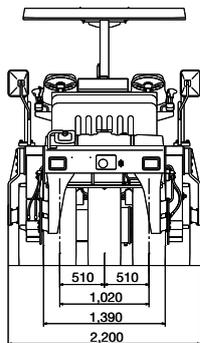
1308-19032-0

- **左右の運転席で視界良好**

運転席が左右にあるので施工端部の締固め作業も安全に行えます。



# GW751



単位：mm

## 概略仕様

型式		振動タイヤローラ	
型式名称(公称型式)		GW751	
打刻型式(車台型式)		1GW3	
質量	運転質量	kg	9,000
	機械質量	kg	8,440
	前軸質量(運転質量時)	kg	3,840
	後軸質量(運転質量時)	kg	5,160
	起振力(1 / 2 / 3 / 4)	kN(kgf)	7.8 / 24.5 / 41.9 / 58.4(795 / 2,498 / 4,273 / 5,955)
性能	振動数	Hz(vpm)	40(2,400)
	振幅(1 / 2 / 3 / 4)	mm	0.1 / 0.3 / 0.5 / 0.7
	速度段	段	3
	作業速度(1 / 2 / 3)	km/h	0 ~ 3 / 0 ~ 6 / 0 ~ 9
	登坂能力	%(°)	38(21)
寸法	最小回転半径(外輪基準)	m	5.4
	全長	mm	4,540
	全幅	mm	2,200
	全高(キャノピ折りたたみ時)	mm	2,975(2,515)
	軸距	mm	3,000
	締固め幅	mm	1,950
	タイヤサイズ × 数(前 / 後)		前:14 / 70 - 20 - 12PR(OR)×3 / 後:14 / 70 - 20 - 12PR(OR)×4
	タイヤ空気圧(タイヤ1本あたり)	kPa(kgf/cm <sup>2</sup> )	450(4.5)
	最低地上高	mm	265
	カーブクリアランス	mm	245
機関	サイドクリアランス	mm	125
	メーカー		KUBOTA
	型式		V3800 - CR - TI - WDR
	形式		ディーゼル、水冷4サイクル、コモンレール式、ターボ式過給機付
	総行程容積	L	3.769
	定格出力	kW(PS)/min <sup>-1</sup>	80.8(109.9) / 2,400
	蓄電池	V(V/Ah×個)	24(12 / 80×2)
	充電発電機	V/A	24 / 80
	燃料消費量(ネット:ファンなし)	L/h	11.2
	伝動装置	変速機	
駆動方式			静油圧式
起振装置	駆動輪		全輪
	形式		静油圧式
	振幅段		4
制動装置	起振機		一軸偏心、可変式
	作業ブレーキ(通常時)		静油圧(HST)ブレーキ / 前後進レバー
	走行ブレーキ(緊急時)		静油圧(HST)ブレーキ+機械式湿式多板式ブレーキ / ブレーキペダル
操向装置	駐車ブレーキ(駐車時)		機械式湿式多板式ブレーキ / パネルボタン
	形式		油圧式
	操舵角 / 揺動角	±°	37 / 6.0
タンク容量	燃料タンク	L	130
	作動油タンク	L	64
	散水タンク	L	280×2
	液剤タンク	L	19

- 運転質量は、燃料満タン、散水タンク満水で算出し、オペレータ質量を含んでいません。
- 本仕様は性能、品質向上のため予告なく変更することがあります。
- 本表示単位は、国際単位系によるSI単位とし、()内は参考値として従来単位を記入しています。
- 運転質量は、キャノピ質量を含んでいます。

※ ローラの作業運転には、「ローラの運転業務に関わる特別教育」の受講が義務付けられています。

※ 適正燃料以外の使用は、性能の著しい低下や故障の原因となります。



酒井重工業株式会社は品質マネジメントシステム ISO9001の認証を取得しております。



## 酒井重工業株式会社

本社 〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-8 浜松町清和ビル TEL.03-3434-3401(代)

札幌営業所 TEL 011-846-8455 広島営業所 TEL 082-227-1166

仙台営業所 TEL 022-231-0731 福岡営業所 TEL 092-503-2971

関東営業所 TEL 0480-52-6156 グローバルサービス部 TEL 0480-52-1111

名古屋営業所 TEL 052-702-3141 研修センター TEL 0480-52-6964

大阪営業所 TEL 072-654-3366 (研修センターは認証範囲外です)

### 標準装備

- 歯止め ● 工具一式 ● マニュアル類 ● キャノピ ● 液剤噴霧装置
- 散水シュロマット ● 散水タイマ ● アクセサリーソケット(24V)

### オプション

- ミハール一式 ● シートベルト

### 関係法規等

- 車両系建設機械構造規格
- 道路運送車両の保安基準(大型特殊自動車)
- 低騒音型建設機械の指定に関する規定
- 特定特殊自動車排出ガス等の規制に関する法律